

## コロナ禍でも、支え合って地域課題解決に取り組もう！

小菅ヶ谷地区の皆様には、日頃から小菅ヶ谷地区社会福祉協議会事業にご理解、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年初頭より発生した感染症新型コロナウイルスは1年半を経過した現在でも収束どころか変異株による感染が増えています。5月中旬から漸く高齢者が先行し「ワクチン」接種が始まりました。早くすべての国民にいき渡り、ワクチン効果により一刻も早く収束するよう願ってやみません。

令和2年度の地区社協の事業・行事はコロナ禍の影響で、残念ながら計画通りに遂行することが出来ない状況にありました。

そこで、このような状況にあっても、少しでも地域の皆様とのつながりを保ちたいと考え、広報紙の発行に力を入れ「エール」お送りさせていただきました。

令和3年度の定期総会はコロナの影響で昨年度と同様に、評議員の皆様には書面により総会議案書のご審議をいただき、各議案について承認をいただきました。

本号では、総会議案書を中心にご報告申し上げます。ご意見等ありましたらお寄せいただければ幸いです。皆様にはお体に十分ご自愛くださいませ。

会長 田中 伸一

### 令和3年度事業

- 地域福祉を推進するための調査及び研究
  - ・在宅の高齢者(70歳以上)の実態把握
- 地域福祉を推進するための事業の企画及び実施
  - (1)高齢者並びに障がい者福祉のための活動
    - ・見守りを兼ねた配食サービス及び昼食懇談会(いちご会事業)
    - ・中途障がい者及び障がいのある高齢者の交流会活動(実管会事業)
    - ・敬老の集い開催(文化事業)
      - 9月18日(土)14時～ リリスホール
    - ・敬老記念品の贈呈
  - (2)地域福祉、地域の困りごとや課題をテーマに研修会の開催
    - ・「子育て支援や次世代育成」
    - ・「災害時に関する取り組み」
    - ・「地域の支え合いに関すること」など
  - (3)青少年育成活動や児童福祉の活動支援
- 地域住民の健康づくりを推進するための団体・機関との連携を図り地域住民の健康寿命延伸の支援をします。
- 福祉活動に取り組んでいるボランティア団体との連携を深め活動を支援します。
- 会報「小菅ヶ谷地区社協だより」の発行
- 小菅ヶ谷つながるプラン推進会議に参画し、計画推進に取り組めます。
- 小菅ヶ谷連合町内会自治会との連携
- 賛助金の募集
- 本会の目的達成のために必要な事業の実施

### 令和3年度予算

単位:円

＜収入の部＞		
項目	予算額	摘要
前年度繰越金	756,397	
区社協他補助金・助成金	225,000	区社協、市社協、連合
町内会・自治会からの賛助金	840,000	
町内会・自治会からの分担金	300,000	
区社協賛助会費還元金	0	
その他	0	預金利子他
合計	2,121,397	
＜支出の部＞		
事業費	1,210,000	敬老のつどい(会場費他)350,000 敬老記念品 400,000 実管会 140,000 いちご会 290,000 自主研修費 30,000
広報費	100,000	地区社協だより3回発行
調査・研修費	20,000	研修参加費
事務費	60,000	印刷費・通信費・事務用品費他
会議費	10,000	定例会お茶代
渉外費	50,000	慶弔費・行事参加費
助成金	95,000	民生委員・保健活動、つながるプラン、ひだまり・ルピナス 他
会費	7,000	区社協
予備費	569,397	(翌年度繰越金)
合計	2,121,397	

## 《地区社協だよりの発行》

例年ですと年間3回発行ですが、今年度は活動自粛の為広報に力を入れ9月以降2カ月ごとに発行し、年5回発行いたしました。(全戸配布)

第26号 令和2年6月1日発行  
内容：令和元年度総会報告、令和元年度事業報告、元年度決算報告令和2年度事業計画と予算、2年度役員紹介  
地域の活動紹介「ほっかほっかタイム」

第27号 令和2年9月30日発行  
内容：栄区社会福祉協議会新旧会長挨拶  
実菅会報告

第28号 令和2年11月1日発行  
内容：民生委員児童委員協議会会長田中久美子氏及び小菅ヶ谷地域ケアプラザ所長蒲生清孝氏からのエール。  
実菅会の会員の皆さんと民生委員児童委員の見守り活動の写真

第29号 令和3年1月1日発行  
内容：「ルピナス」「親子カフェにじいろ」代表倉田由木氏及び主任児童委員宮崎良子氏からの写真を含めたエール。  
実菅会のクリスマス会の写真

第30号 令和3年3月1日発行  
内容：小菅ヶ谷地区社会福祉協議会会長田中伸一の挨拶  
栄区役所高齢・障害支援課保健師乙坂果歩氏の健康のお話  
「良い睡眠で、生活習慣病を予防しましょう」  
消費生活推進員よりのお知らせ

小菅ヶ谷地区社協福祉賛助金にご協力いただきましてありがとうございました。  
おかげさまで、コロナ禍におきましても当地区では様々な福祉活動を活発に行うことができました。右表の通り決算報告いたします。

皆様のご支援をお待ちしております

## 令和3年度「賛助金」のお願い！

地域福祉活動をさらに充実するために、地域の皆様のご協力が欠かせません。本会の趣旨にご理解いただき、今年度も賛助金のご支援をお願い致します！

## 《令和3年度小菅ヶ谷地区社会福祉協議会役員》

役員	名前	前
会長	田中 伸一	(シニアクラブ連合会会長)
副会長(東部)	久冢 明夫	(小菅ヶ谷第一町内会会長)
副会長(中部)	岩崎 博子	(市営小菅ヶ谷住宅自治会会長)
副会長(西部)	梶 智明	(春日町町内会会長)
会計	小泉 邦広	(青少年指導員協議会副会長)
事務局長	涌井 秀治	(小菅ヶ谷第一町内会役員)
理事	十亀 聡	(民生委員児童委員副会長)
理事	内藤 侑子	(消費生活推進員会会長)
理事	野村 伸子	(民生委員児童委員)
理事	前田 泰男	(スポーツ推進委員連絡協議会会長)
理事	佐野 光生	(保健活動推進員会副会長)
理事	鈴木きよ子	(民生委員児童委員)
監事	高瀬 廣	(シニアクラブ本若宮会会長)

新メンバーです。2年間よろしく願いいたします。

## 《コロナ禍での社協活動》

活動自粛で本年は「敬老の集い」は中止となりましたが、敬老記念品のタオルを70歳以上の2524名の方にお配りいたしました。  
いちご会は配食サービスを中止でしましたが、2回ほど見守り訪問を行いました。  
実菅会はコロナ感染が少し落ち着いているときに、5回ほど開催いたしました。

## 《他団体との連携》

- ・小菅ヶ谷連合町内会自治会活動に協力しました。
- ・「小菅ヶ谷つながるプラン推進会議」に参画しました。
- ・栄区社協「地区社協分科会」に参加し、他の地区社協との情報交換・連携に努めました。

## 令和2年度 収支決算書

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

小菅ヶ谷地区社会福祉協議会 (単位:円)

項目	予算額	決算額	摘要
前年度繰越金	504,818	504,818	
区社協他補助金・助成金	225,000	195,000	区社協145,000円 市社協 50,000円
町内会・自治会からの賛助金	840,000	768,220	別添
町内会・自治会からの分担金	300,000	298,500	別添
区社協賛助会費還元金	45,000	41,785	
その他	0	31,446	公金当金場費返金 31,440円 預金利息 6円
合計	1,914,818	1,839,769	
事業費	1,180,000	846,950	敬老記念品(タオル) 629,200円 いちご会 145,000円 実菅会 70,000円 敬老の集い関係事務費 2,750円 (実菅会 いちご会はコロナ禍で活動が制限され予算額の半額を戻した)
広報費	100,000	83,291	地区社協だより発行(年5回発行)
調査・研修費	20,000	0	
事務費	60,000	46,907	定例会・広報部会資料印刷・消耗品等・総会資料
会議費	10,000	6,224	定例会お茶代他
渉外費	50,000	10,000	審典2件 @5,000円×2
助成金	85,000	85,000	民生 20,000円 保健 10,000円 ルピナス 20,000円 ひだまり 15,000円 にじいろ 20,000円
会費・他	7,000	5,000	区社協 5,000円
予備費	402,818	756,397	次年度繰越
合計	1,914,818	1,839,769	

令和3年度の地区社協の陣容が決まりました。昨年度はコロナ禍のため、計画通りの活動が出来ませんでしたが、今年ではできるだけ以前のように戻したいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。 役員一同